

◆結成集会◆

館野鉄工所墜落事故 50 周年慰霊実行委員会

皆さん ご存知でしたか？ 覚えていますか？
50年前、大和市上草柳の鉄工所に、米軍の戦闘機
が墜落！！ 爆発・炎上で従業員ら5名が死亡！

7月5日（土）午後2時～4時半

大和市生涯学習センター303特別室

（相鉄&小田急江ノ島線の大和駅北口下車徒歩10分）

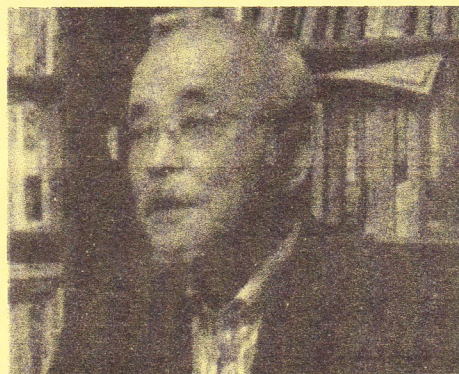
資料代500円

記念講演

前田 哲男 さん

（軍事評論家・沖縄大学客員教授）

身近に基地があるということは？
死傷者への慰霊と基地被害を無くすために



《前田哲男(まえだ てつお)さんのプロフィール》

昭和18年9月28日生まれ。36年長崎放送記者となり、米空母エンタープライズ寄港問題などを取材する。46年フリーとなり、核や軍事問題を論評。平成7年東京国際大教授。福岡県出身。福岡高卒。著作に「戦略爆撃の思想」「カンボジアPKO従軍記」など。

1964年9月8日、アメリカ海軍空母所属の厚木基地を離陸直後の艦載機が大和市上草柳へ墜落。館野鉄工所へ衝突、爆発・炎上した。従業員3名が即死、2名が入院後に死亡、一般市民3名が重軽傷を負い、鉄工所と住居は全焼した。乗員は墜落前に機体を放棄、脱出して無事であった。

その年1年間で神奈川県内だけで8件の米軍機墜落事故が発生しており、5か月前の4月5日には同型機による町田米軍機墜落事故も発生していた。..

あの事故から今年、2014年は50年になります

20万の大和市民そして100万人を超える厚木基地周辺住民は知っているでしょうか？このことをきちんと伝える事が必要ではないでしょうか。跡地は国有地となり15年前の木製の慰霊碑がありますが、だいぶ劣化してきています。このままでよいのでしょうか？ぜひご参加ください。

特別報告 事故当時の生き証人として 尾形 斉 (おがた ひとし) さん

館野鉄工所墜落事故50周年慰霊実行委員準備会

連絡先 *046-211-6052 尾崎
*090-2669-4219 久保 *090-7275-0431 大波

密葬に響くごう音

墓場のあるまち



■2■

第一部・犠牲

1964(昭和39)

に配置している。

年9月8日午前10時58

「ドーン」という

ユートで脱出し、無人

分ごろ。大和市上草柳

すこい音がして外へ飛

の機体はそのまま降

の「鶴野鉄工所」に、

び出したら、とてつも

下した。滑走路北端か

米海軍軍木基地を離陸

ない炎が上がってい

ら約1キロ北に位置する

したF8Cクルセイダー

た。火の中から従業員

ブロック塀や建物を

一戦闘機が突っ込ん

が2人出てきたが、全

破壊し、さらに約50坪

だ。

身真っ黒で、声も出せ

先にあった鶴野鉄工

道路を狭め向かいに

ない状態だった」

墜落したのは米第7

あった機械工場で働い

艦隊の空母ボム・リ

大破した。鉄工所内で

ていた男性(71)は、当

艦隊の空母ボム・リ

使っていたアセレン

時のことを今でも鮮明

シャルの艦載機。厚

使っていたアセレン

米軍機が突っ込んで全壊、全焼した鶴野鉄工所。手前に転がるのは被爆機残骸の車輪

1964年9月8日撮影

1964年9月8日撮影



米軍機に遺族怒り、抗議

ガスに引火し、爆発し

た。

墜落の衝撃で機体は

バラバラになり、近く

の住宅や田畑、樹木に

飛散した。エンジンは

畑の上を数回パウンド

して、鉄工所の北約3

00坪の陸橋の中で止

まった。

この時、鶴野鉄工所

運れて行かない」と。

男性は近所の人たちと

ともに、墜死の状況だ

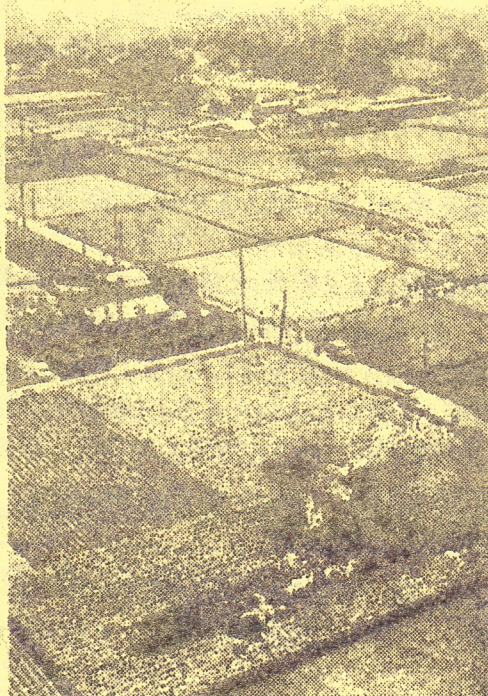
だった経緯を、鶴野

正盛さんの長男年数さ

ん(当時25歳)、次男

幸男さん(同23歳)、

米海軍軍木基地を離陸した艦載機が墜落した大和市の現場。田んぼに落ちるエンジン部品も写っている。1964年9月8日撮影



難を逃れた。

遺体だった幸男さん

所用で大和市役所

は翌9日午前5時ごろ

いた鶴野さんは、そ

に遺体を引き取り、

で知らせを聞き、パ

さんも事故の4日後に

カーの先導で鉄工所

死した。

戻った。東京都大田区

事故翌日、鉄工所近

から1年半前に移り、

くの寺院で4人の密葬

が営まれた。その最中

も米軍機のごう音が説

産と化し、その前には

疑をかき消した。参列

銃を手にした米兵が警

滅していた。

夢中で追い払って中

さんの折檻を受け、そ

に入り、袖と泥水の中

の場で基地に連絡して

に横たわった3人の遺

飛行を中止させた。

向かいの機械工場の

宅に、当時25歳だった

長女、16歳だった次女、

男性が買ったのは幸男さ

んと鶴田さんだった。

12歳だった四男は学校

「どこか早く病院に

などについて、いずれも

当時中学一年だった

体と対面した。みな変

わり果て、悪るに堪え

鶴野さんの四男はスタ

ない姿だった。ぼつぜ

ンレー大佐に詰め寄

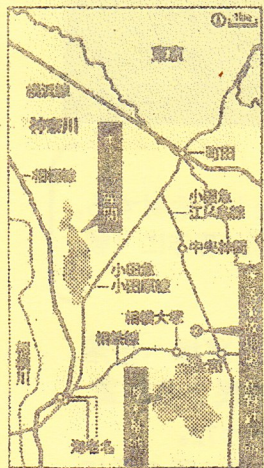
り、泣きながら訴えた。

上を、意に介さないよ

うに米軍のジェット機

「お兄ちゃんを返せ

は頭を下げた。



1964年